

学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校 学校だより 第19号 令和7年2月13日(木) 校長 若松 英昭

|年生 思春期健康教室

2月3日(月)に、I年生で思春期健康教室を開催しました。八幡東区役所 保健師や助産師 5名の方を講師に迎え、「いのちについて」の講話に続き、妊娠シミュ

師に迎え、「いのちについて」の講話に続き、妊娠シミュ レーターを使った妊婦体験、赤ちゃん人形を使った育児体験、最後に

「思春期におこるからだと心の変化」についての話を聞きました。

思春期健康教室で学んだこと |年|組 Y

思春期健康教室では、お母さんの大変さや性のことなど分かりやすく知ることができました。お母さんは自分たちのために、あんなにつらいことを 10ヶ月も続けてくれて産んでくれたことに本当に感謝しかありません。もし、自分が子供がほしいと思った時には、しっかりと話し合って決めたいと思います。

思春期健康教室で学んだこと I年2組 N

本日は思春期健康教室をしてくださりありがとうございました。今日の体験を通して、親の気持ちや大変さなどを知ることができました。思春期には、いろいろな変化があり、不安や心配があると思うが、今回学んだことを覚え、生かせるようにしたいです。親は自分の赤ちゃんの時にこれほど大変なことを毎日しているということが分かったので、改めて親に感謝したいと思いました。



靴下をはいたり、立ったり座ったりすることも大変です



赤ちゃん人形を使って、抱き方や洋 服の着替え、おむつ交換の体験

|年生 百人一首大会

1 年生は、冬休み前からは百人一首に取り組んできました。そして、 2月5日(水)に、百人一首大会を行いました。大変寒い日でしたが、

武道場にストーブを設置し開催しました。 開会 式や閉会式は生徒が中心となって行われました。 競技が始まると、ひと札ひと札読まれるたびに、 各グループから歓声が上がり、大変盛り上がった 大会になりました。



~準備、実行、そして次へ~



妊娠経過、産後の育児を通して命の 大切さについて話がありました



椅子に座ってから妊娠シミュレータ ーを装着しもらいます



札が読まれるとき集中しています。





2年生 スクール救命士 救命救急講習

2月4日(火)に、北九州市消防局 八幡東消防署 高見分署 等から3名の方に来ていただき、講習会を開催しました。講習会では、初めに救急隊についての仕事や救急車の出動状況などについて話がありました。次に、倒れている人がいる時の意識の確認 方法や心臓マッサージの方法などについて聞き、実際に心臓マッサージや気道確保を体験しました。

救急救命講習を終えて 2年1組 0

私はこの救急救命講習に参加して命はいつなくなるか分からないし、いつか自分が人を救うかもしれないと強く思いました。人を救うとは口では言えるけど、実際に行動が怖くて、最初私はできないって思っていました。

実技で AED を付ける、心臓マッサージなどをするのを経験して、私でも人の命を救えるかもしれないと少しばかりの希望が生まれました。110番し、周りの人と協力し、人を救うことが大切だと聞いて分かりました。一人でも命を救えるように普段から、そのような知識をもって生活していきたいです。

もっといろんな人に長生きしてもらいたい。色んなことを経験してすてきな 大人になってほしい、なりたいと思っている人は沢山いると思います。その人 たちのかけがえない一つの命を大切に、救える命は救う、むだな命はない、 命を大切にするんだ、と思いました。この講習を生かして、これからの日々に もし倒れている人がいたら私が救いたいと思いました。

救急救命講習を終えて 2年1組 K

私はこの救急救命講習を受けて、心肺蘇生や AED の使い方、応急手当を 習得することができました。

また、心臓や呼吸が止まってしまった場合、命が助かる可能性は時間と共に刻々と減っていくこと、そばに居合わせた人が適切な応急手当を行うことで、助かる命があるということを知ることができました。最初は、自分の身近で人が急に倒れることや、心肺停止になることはあまり無いだろうと思っていたけど、動画を見て、いつどこで、誰が倒れるか分からない事を知って、自分も人の命が救えるように、今回習ったことを生かして、冷静に対応できたらいいなと思いました。AEDを初めて使い、最初はできるか分からなかったけど、音声で指示してくれたので、意外と簡単でよかったです。普段 AED がどこにあるか気にしていなかったので、これからはどこにあるか気にして行動したいです。一日一日を大切に生きようと改めて思うことができました。



救急救命講習でお世話になった 3名の講師の先生



心臓マッサージの実技体験



心臓マッサージの実技体験



AED の使い方の体験

救急救命講習を終えて 2年2組 A

救急救命講習を終えて、命の大切さをより深くしっかりと学ぶことができました。2時間目の座学では、心臓マッサージのやり方、AED について知ることができました。動画を2本見て、AED がどれだけ必要なのか、AED が使えたらまだ助かっていたかもしれないなど、いろいろ思ったし、考えさせられる時間となりました。救急の人ではなくてもAED、心臓マッサージができる、使えるようになっておくことが大切だし、助け合っていかないといけないと思った。今まで AED は開けたことがあるだけで、使い方も知らなかったし、学校のどこになるかも分かりませんでした。野球の試合でも AED を必ずもたないといけないようになっていたけど、何で持ってきているのか分からなかったけど、知ることができてよかったです。3時間目の実技では心臓マッサージをやったが、速さがちょっと難しかったけどできたのでよかったです。これからの人生で役に立つはずだから生かしたいです。

救急救命講習を終えて 2年2組 I

昨日の救急救命講習で私が一番心に残ったことは「あなたにしか救えない命がある」という言葉です。人を助けることは、簡単なことではないし、とても勇気のいることだと思います。でももし、自分のすぐそばで倒れている人や苦しんでいる人がいた時、何もしないで見ているだけだったら救える命も救えなくなってしまうのかなと思いました。昨日見たビデオでも倒れた人に心臓マッサージがされなかったり、AED が使われなかったりしてなくて亡くなった人がいました。もしあの時 AED が使われていたら、心臓マッサージがされていたら助かった命もあったのかなどと悲しくなりました。だからこそ、自分の近くで何かあった時は勇気を出して自分にできる最大限のことをしようと思いました。その他にもこの講習で AED や心臓マッサージなど大切なことを沢山学ぶことができました。この講習を生かして、AED の大切さや勇気を出す大切さを忘れないようにしたいです。